

第6編 社会教育

第1章 社会教育の推進

第1節 概 況

新しい時代の要請に応え、多様な教育機関の連携・協力により様々な学習機会を提供するとともに、家庭教育支援施策の充実、少子高齢社会を見据えた学習機会の充実と社会参加の促進、家庭や地域社会における教育力の充実などを一層推進し、生涯学習社会の構築に向けた社会教育の推進に努めた。

1 社会教育委員会議

当会議は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、社会教育法に基づき設置されており、学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育関係者、学識経験者10名で構成されている。

令和元年度は、定例会を6月27日、臨時会を3月14日、小委員会を10月16日、12月11日に開催し、主に「地域学校協働活動」について意見を伺った。また、10月8日、11月5日に県内における「地域学校協働活動」の視察を実施した。

第2章 成人教育の拡充

第1節 成人教育

1 ぐんま県民カレッジ

「ぐんま県民カレッジ」では、県教育委員会が提供する各種講座を主催講座、市町村や高校・大学、博物館等施設など連携機関が提供する講座を連携講座と位置づけている。

本年度は次の講座を主催講座として実施した。

(1) ぐんま県民カレッジ「オープンキャンパス」大学等出前講座

会 場	講 座 名	受講者数
中部教育事務所 (大胡公民館別館ホール)	いきいき わくわく 人生100年時代の過ごし方講座	延べ 145人
西部教育事務所 (多世代交流カフェ (村の喫茶店 もくもく)、ら・ら・かんら研修室)	「スマホ時代の子育て講座」	54
吾妻教育事務所 (中之条合同庁舎)	「令和」からはじめる『万葉集』講座	78
利根教育事務所 (利根沼田振興局)	家庭教育 (家庭における子どもとの関わり方を学ぶ)	61
東部教育事務所 (太田合同庁舎会議用庁舎)	「子どものからだのおかしさを科学する」、「現代の若者の心を考える」	74

(2) ぐんま県民カレッジ「地域の学校開放講座」

開設学校名	講 座 名	受講者数
新 田 暁 高 校	ワードを使った簡単な画像処理	7人
	親子で冷汁・手まり寿司作り	14
太 田 工 業 高 校	こどもロボット教室	14
尾 瀬 高 校	自然豊かな群馬で学ぶ～地域の魅力を再発見～	37

吉井高校	吉井高校連続講座「『世界の記憶』と『世界遺産』 —世界に誇る西毛地域の文化遺産—」	70
聾学校	ハートでコミュニケーション～ろう学校へようこそ～	22
前橋高等特別支援学校	ふれあい講座（生徒との交流を通して）	8
二葉高等特別支援学校	「ふたば いきいき 体験講座」 ～もっと知ってほしい ふたばのこと、肢体不自由のこと～	2

2 社会教育における人権教育

県民一人一人が、人権の意義やその重要性についての正しい知識や豊かな人権感覚を身に付けるとともに、真に人々の人権が尊重される地域社会づくりを目指し、群馬県人権教育充実指針に基づき、啓発や学習機会の提供、指導者の養成を図り、各種事業を実施した。

(1) 集会所等における人権教育推進事業

補助金 3,500千円 実施数 63か所 16市町村

(2) 人権教育指導者養成講座事業

委託費 1市町村あたり78千円 委託数 5市町村

(3) 人権教育指導者研修会

人権教育推進の中核となる指導者の資質向上のための研修として、各教育事務所の主管による人権教育指導者研修会を実施した。

第2節 家庭教育支援

家庭教育を社会全体で応援し、各家庭が主体的に家庭教育に取り組むため諸事業を実施し、家庭教育の充実・振興を図った。

1 ワクわく子育てトークング～ぐんまの親の学びプログラム～普及実践

- ・「ぐんまの親の学びプログラム」を活用した講座を「ワクワク子育てトークング」を、県社会教育主事がファシリテーターとなり、要請のあった県内の学校、公民館等で実施した。（県内100箇所、受講者4752人）
- ・ファシリテーター養成講座を実施した。（受講者：63人）

2 ぐんまの家庭教育応援フォーラムの開催

家庭教育支援実践者による講演や現在地域で活動している家庭教育支援チームの取組などを参考に、関係者が家庭教育支援への具体的な取組について考え、実際に活動するための契機とした。（11月16日開催 参加者108人）

3 職場内家庭教育研修講師派遣

「群馬県いきいきGカンパニー（所管：労働政策課）」認証企業における職場内家庭教育研修会に、講師派遣を周知した。（派遣数0件）

4 家庭教育支援チーム

市町村と連携し、子どもの居場所づくりや体験活動に取り組む既存の団体等に対して「家庭教育支援チーム」の結成について研修会等で働きかけた。

文部科学省認定 家庭教育支援チーム登録数 令和元年度新規登録0チーム（計6チーム）

5 地区別家庭教育支援連携モデル事業

各地区における家庭教育支援の体制を整備し各団体等の連携した取組を推進するため、教育事務所単位で各団体等が連携したモデル事業を実施した。（5地区 409人）

6 地区別家庭教育支援連携会議の実施

保護者、祖父母世代、学校、地域活動団体、事業者等の関係者が、家庭教育の重要性を再認識す

るとともに、各地区における家庭教育支援の体制を整備し各団体等の連携した取組を推進するため、教育事務所単位で会議を実施した。(各教育事務所合計5回実施 参加者119人)

第3節 学校・家庭・地域の連携

1 放課後子ども教室

全ての子どもたちが放課後を安全・安心に過ごせるよう、地域の方々の協力を得て、学校の余裕教室などを活用した多様な体験活動等(学習機会の提供、スポーツや文化活動、地域住民との交流活動)の機会の提供を推進した。

実施：22市町村(62教室)

内訳：桐生市、伊勢崎市、沼田市、渋川市、藤岡市、榛東村、下仁田町、南牧村、甘楽町、中之条町、長野原町、嬭恋村、草津町、高山村、東吾妻町、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町、明和町、千代田町、大泉町

2 学校支援センター推進事業

各教育事務所において、学校支援センターの一層の充実と活性化に向け、ボランティア活動を調整するコーディネーター等の養成や資質向上等を図るための研修会等を実施した。

主管事務所	実施日	参加者数(人)
中部教育事務所	5月29日	138
西部教育事務所	10月25日	68
吾妻教育事務所	5月31日	51
利根教育事務所	8月8日	55
東部教育事務所	※11月7日、20日	136

※学校・家庭・地域のあり方フォーラム(義務教育課主催)への参加

3 地域学校協働活動(地域学校協働本部)

学びによるまちづくりや、地域課題解決型学習、地域人材育成、郷土学習、地域行事への参加、ボランティア・体験活動、学校周辺環境整備などの取組を、地域と学校が連携・協働して行う活動を推進した。

実施：7市町村(11本部)

内訳：沼田市、下仁田町、南牧村、中之条町、高山村、片品村、千代田町

4 地域と学校のパートナーシップ推進事業

各教育事務所において、子どもたちの地域と学校の連携・協働を促進するための講演会等を開催するとともに、社会教育主事による学校訪問等を実施した。

(1) 地域と学校のパートナーシップ推進フォーラム

主管事務所	実施日	参加人数(人)
中部教育事務所	8月31日	177
西部教育事務所	7月5日	156
吾妻教育事務所	10月11日	217
利根教育事務所	10月4日	165
東部教育事務所	12月5日	70

(2) 社会教育主事の学校訪問

中部教育事務所14回、西部教育事務所40回、吾妻教育事務所24回、利根教育事務所18回、東部教育事務所19回(計115回)

5 外部人材を活用した教育支援活動

民間企業・団体等を中心として多様な経験や技能を持つ外部人材等の参画により、特色・魅力のある教育プログラムを企画・実施する活動を推進した。

実施：11市町村(21箇所)

内訳：上野村、神流町、下仁田町、南牧村、甘楽町、嬭恋村、高山村、川場村、昭和村、

板倉町、千代田町

6 地域未来塾

学習が遅れがちな中学生等に対し、地域と学校の連携・協働による学習支援を行う活動を推進した。

実施：6町村（6教室）

内訳：下仁田町、南牧村、高山村、川場村、昭和村、千代田町

7 地域における家庭教育支援基盤構築事業

地域人材の養成や家庭教育支援チームの組織化等を行い、身近な地域における保護者への学習機会の提供や親子参加型行事等を実施することで、家庭教育支援を総合的に推進する活動を推進した。

実施：1村（1箇所）

内訳：榛東村

第3章 指導者の発掘・養成と活動の促進

第1節 社会教育行政職員の研修の充実等

1 社会教育行政職員研修

- | | |
|-----------------------|------|
| (1) 県社会教育主事等研修会 | 85人 |
| (2) 地区別社会教育主事等研修講座 | 469人 |
| (3) 図書館司書実務研修 | 71人 |
| (4) 社会教育推進セミナー | 162人 |
| (5) 市町村職員のための社会教育実践研修 | 31人 |

2 社会教育指導者研修

新任社会教育委員研修会 131人

3 視聴覚教育指導者養成研修

教育メディア指導者養成講座 修了者 5人

4 市町村の社会教育指導者の確保等

市町村における社会教育の充実を図るため、社会教育主事の養成・確保に努めるとともに、社会教育主事派遣事業を実施した。

(1) 派遣事業

社会教育主事特別派遣 6町村6人

(2) 社会教育主事養成事業

社会教育主事講習（国立教育政策研究所社会教育実践研究センター）

講習期間及び受講者数

ア 7月19日～8月23日 4人

イ 1月20日～2月27日 8人

第4章 教育メディアの整備と効果的活用

第1節 教育メディアの整備

1 視聴覚ライブラリーの充実と利用

年1回、資料選定委員会を開催し、視聴覚資料の選定に関する協議を行い、選定された資料を県視聴覚センターに収集している。令和元年度は、人権、交通安全、情報モラル、長編アニメ分野の6作品を購入した。

利用件数

種別		件数
視聴覚教材	ビデオ	498
	CD	239
	DVD・BD	2,628
	16ミリ映画	11
	その他	0
計		3,376
視聴覚機器	液晶ビデオプロジェクター	147
	スクリーン	46
	16ミリ映写機	4
	ノートパソコン	41
	その他	172
視聴覚教材ダビングサービス		34
計		444

2 情報教育指導者養成

学校や公民館等社会教育施設における教職員を対象とした情報教育を推進するため、「教育メディア指導者養成講座」を開催した。

第2節 教育メディアの効果的活用

1 教育テレビ番組「はばたけ！ぐんまの子どもたち」

子どもたちを取り巻く課題や、現場での取組の現状を幅広く紹介することで、教育行政への理解を深め、新たな支援活動に取り組むきっかけ作りとなることを狙いとして、教育番組を制作・放送した。

放送日	タイトル	放送日	タイトル
令和元年10月3日	前年度総集編	令和2年1月9日	目指せ！未来のアスリート わくわく運動プロジェクト
10月10日	「書」に想いを乗せて	1月16日	学びが変わる！新学習指導要領
10月17日	学び、つながり、発信！ 生涯学習センター	1月23日	再放送（わたしたちの住む地 域を学ぼう！）
10月24日	専門高校の特色ある取組	1月30日	「命」を考える
11月7日	守ろう！命と交通ルール	2月6日	「古墳大国ぐんま」の魅 力～郷土愛を育む古墳学習～

11月14日	わたしたちの住む地域を学ぼう！	2月13日	群馬で学ぶ世界の子どもたち
11月21日	読書は楽しい！	2月20日	インターハイを支える高校生 の活躍！北関東総体2020
11月28日	再放送（「書」に想いを乗せて）	2月27日	スポーツから学ぼう
12月5日	特別支援学校の文化的活動	3月5日	始まる！小学校プログラミング教育
12月12日	しなやかに、イキイキと！ 定時制高校の学び	3月12日	地域とともに育つ～南牧小学校の子どもたち～
12月19日	リンクへGO！～スケートの楽しさ再発見～	3月19日	再放送（しなやかに、イキイキと！定時制高校の学び）
12月26日	総集編（10月～12月）	3月26日	総集編（1月～3月）

第5章 社会教育関係団体の育成

社会教育関係団体の社会的、公共的意義は極めて大きく、社会教育推進の原動力として果たす役割も大きい。しかし、一般的に、社会教育関係団体は財源基盤が弱いため、その自主性を尊重しながら、財政支援を行った。

第1節 補助育成団体

団 体 名	補助金額	団 体 名	補助金額
群馬県公民館連合会	150千円	群馬県特別支援学校PTA協議会	90千円
群馬県PTA連合会	140	群馬県国公立幼稚園・こども園PTA 連絡協議会	80
群馬県高等学校PTA連合会	80	群馬県視聴覚ライブラリー連絡協議会	50
群馬県ユネスコ連絡協議会	80	(公社) 群馬県子ども会育成連合会	855
日本ボーイスカウト群馬県連盟	230	(一社) ガールスカウト群馬県連盟	170
群馬県社会教育委員連絡協議会	80		
群馬県地域婦人団体連合会	580		

第2節 PTA活動

社会の変化に主体的に対応できる能力を養い、たくましく思いやりの心に満ちた児童・生徒の育成をめざして、家庭、学校、地域を結ぶPTA活動の活性化に努めた。

団 体 名	単位PTA数	事 務 局
県国公立幼稚園・こども園PTA 連絡協議会	69団体	高崎市立塚沢幼稚園内 027-362-0715
県PTA連合会	468団体	県生涯学習センター内 027-224-2816
県高等学校PTA連合会	81団体	県生涯学習センター内 027-223-3173
県特別支援学校PTA協議会	26団体	群馬県立館林高等 特別支援学校内 0276-71-1000
計	644団体	

1 PTA指導者研修会

P T A活動の充実発展と指導者の資質の向上を図るため、幼・小・中・特別支援学校に関しては、教育事務所毎に地区別指導者研修会を実施した。

2 P T A表彰

児童・生徒の健全な成長をめざして会員が協力し、顕著な業績をあげているP T Aに対し、その功労に報いるとともに、P T A活動の今後の発展に資するため、次の団体を表彰した。

(1) 県教育委員会表彰

前橋市立宮城幼稚園P T A
 沼田市立薄根幼稚園P T A
 館林市立西幼稚園P T A
 高崎市立吉井西小学校P T A
 桐生市立神明小学校P T A
 渋川市立渋川北小学校P T A
 高山村立高山小学校P T A
 川場村立川場小学校P T A
 前橋市立粕川中学校P T A
 太田市立綿打中学校P T A
 藤岡市立鬼石中学校P T A
 群馬大学教育学部附属特別支援学校P T A
 群馬県立渋川女子高等学校P T A
 群馬県立富岡実業高等学校P T A
 群馬県立吾妻中央高等学校P T A
 共愛学園中学校・高等学校保護者後援会（ベタニア会）

(2) 文部科学大臣表彰

長野原町立応桑小学校P T A
 みどり市立笠懸中学校P T A
 群馬県立盲学校P T A

第6章 社会教育施設の整備充実

第1節 市町村社会教育施設の整備

1 市町村社会教育施設の整備

(1) 公民館

ア 公民館整備状況（令和元年度末）

		市	町	村	計
設置状況	設置者数	12	13	6	31
	設置率（%）	100.0	86.7	75.0	88.6
	公民館数	170	29	10	209

イ 優良公民館表彰

(ア) 県教育委員会表彰
 前橋市宮城公民館
 高崎市塚沢公民館
 沼田市薄根公民館

- 太田市毛里田公民館
 (イ) 文部科学大臣表彰
 前橋市富士見公民館
 高崎市箕郷公民館

ア 図書館の整備状況（令和元年度末）

		市	町	村	計
設置 状況	設置者数	12	10	1	23
	設置率（%）	100.0	66.7	12.5	65.7
	図書館数	44	10	1	55

（注）公立図書館としては、他に県立図書館1館がある。

- イ 優良図書館表彰
 (ア) 県教育委員会表彰
 安中市図書館
 (イ) 文部科学大臣表彰
 富岡市立図書館